口永良部島の噴火警戒レベルの改定について

- 〇口永良部島では、火山防災協議会による検討により、従前の新岳火口を中心とした警戒が必要な範囲に、古岳火口を中心とした範囲を追加しました。
- ○噴火警戒レベルに応じた「警戒が必要な範囲」は以下のように変更になります。

金岳小中学校 現行 改定 火口から 1km 口永良部島 高崎西小島 海老ケ根瀬 役場出張所 ─: 一般道 : レベル3の規制箇所 :レベル2の規制箇所 火口から2.5km : 新岳火口 ○ : 居住地域 火口から 2km : レベル3の警戒が必要な範囲 ○ : レベル2の警戒が必要な範囲

	# <u>金岳小中学校</u> 屋久島町	'
≧後	田代	
	本村 - 前田	
	高級医小島 2.5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	
	使增出强新	一般道: 登山道: レベル3の規制箇所: 火口: レベル2の規制箇所: 居住地域
	古岳 150 天150 天150 天150 天150 天150 天150 天150	: レベル4,5の警戒が必要な範囲: レベル3の警戒が必要な範囲: レベル3の警戒が必要な範囲
	7. Sen 4 m	: レベル2の警戒が必要な範囲
	この回は、富土地等隊「地南陸地図」を使用してら返しています。	

四仁	噴火警戒レベルの各レベルに応じた「警戒が必要な範囲」	
現行	(令和6年3月 27 日 11 時まで)	
レベル5	<mark>新岳火口</mark> から概ね2.5km あるいは概ね4km	
レベル4		
レベル3	新岳火口から概ね2km 以内の範囲	
レベル2	新岳火口から概ね1km 以内(西側は新岳火口から概ね2km 以内)の	
D-1/02	範囲	
レベル1	状況に応じて火口内への立入規制等	

改定後	噴火警戒レベルの各レベルに応じた「警戒が必要な範囲」	
以上该	(令和6年3月 27 日 11 時以降)	
レベル5	新岳及び古岳火口から概ね2.5km あるいは概ね4km	
レベル4	が出及い自由火口から低ねと.okm めるいは低ね4kill	
レベル3	新岳及び古岳火口から概ね2km以内の範囲、古岳火口から2.5km以	
D/\/\/\\3	内の範囲(古岳火口から 2.5km 付近まで大きな噴石が飛散した場合)	
ا ا الأما ا	新岳及び古岳火口から概ね1km 以内(西側は新岳火口から概ね2km	
レベル2	以内)の範囲	
レベル1	状況に応じて火口内への立入規制等	